

2019年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年10月30日

上場会社名 住友理工株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5191 URL <http://www.sumitomoriko.co.jp/>  
 代表者（役職名）社長（氏名）松井 徹  
 問合せ先責任者（役職名）決算税務部長（氏名）佐藤剛司（TEL）052 - 571 - 0200  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月2日 配当支払開始予定日 2018年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		事業利益※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	231,370	4.2	4,463	△8.9	4,241	△11.1	4,046	△5.2	2,086	7.5	1,093	2.1
2018年3月期第2四半期	221,958	10.4	4,901	△1.7	4,771	△6.0	4,267	△13.0	1,940	△38.1	1,071	△50.6

※ 事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上高 事業利益率	売上高 営業利益率
2019年3月期第2四半期	円 銭 10.53	円 銭 —	% 1.9	% 1.8
2018年3月期第2四半期	10.31	—	2.2	2.1

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	412,167	185,658	165,392	40.1
2018年3月期	414,233	184,459	164,379	39.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年3月期	—	10.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	475,000	2.6	13,500	5.0	12,500	2.5	11,500	1.9	6,000	3.4	4,000	13.4	38.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期2Q	104,042,806株	2018年3月期	104,042,806株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2019年3月期2Q	214,135株	2018年3月期	213,652株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年3月期2Q	103,828,986株	2018年3月期2Q	103,830,012株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想については、2018年5月9日に発表した予想を修正しております。当該資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。従って、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性もあります。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	3
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	5
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産</b>			
流動資産			
現金及び現金同等物		41,973	42,903
営業債権及びその他の債権		96,293	91,045
棚卸資産		53,599	58,626
未収法人所得税		999	900
その他の金融資産		550	641
その他の流動資産		8,404	6,572
流動資産合計		201,818	200,687
非流動資産			
有形固定資産		156,297	158,607
のれん		5,622	5,695
無形資産		21,834	21,520
持分法で会計処理されている投資		4,435	4,229
繰延税金資産		2,215	2,228
退職給付に係る資産		10,795	10,608
その他の金融資産		7,632	6,771
その他の非流動資産		3,585	1,822
非流動資産合計		212,415	211,480
資産合計		414,233	412,167
<b>負債</b>			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		82,566	79,399
社債及び借入金		9,292	13,862
未払法人所得税		2,508	1,217
引当金		3,446	2,585
その他の金融負債		1,845	1,851
その他の流動負債		13,827	13,126
流動負債合計		113,484	112,040
非流動負債			
社債及び借入金		96,755	96,919
繰延税金負債		6,513	5,804
退職給付に係る負債		7,962	8,129
引当金		617	534
その他の金融負債		654	513
その他の非流動負債		3,789	2,570
非流動負債合計		116,290	114,469
負債合計		229,774	226,509
<b>資本</b>			
資本金		12,145	12,145
資本剰余金		10,729	10,729
利益剰余金		142,201	142,537
自己株式		△270	△271
その他の資本の構成要素		△426	252
親会社の所有者に帰属する持分合計		164,379	165,392
非支配持分		20,080	20,266
資本合計		184,459	185,658
負債及び資本合計		414,233	412,167

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高		221,958	231,370
売上原価		△188,471	△198,043
売上総利益		33,487	33,327
販売費及び一般管理費		△28,668	△28,925
持分法による投資利益		82	61
事業利益		4,901	4,463
その他の収益		562	530
その他の費用		△692	△752
営業利益		4,771	4,241
金融収益		195	376
金融費用		△699	△571
税引前四半期利益		4,267	4,046
法人所得税費用		△2,327	△1,960
四半期利益		1,940	2,086
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		1,071	1,093
非支配持分		869	993
四半期利益		1,940	2,086
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		10.31	10.53

要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		1,940	2,086
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目 その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産		814	△533
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の為替換算差額		3,660	1,644
キャッシュ・フロー・ヘッジ		42	52
持分法によるその他の包括利益		38	△228
その他の包括利益合計		4,554	935
四半期包括利益		6,494	3,021
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		5,056	1,771
非支配持分		1,438	1,250
四半期包括利益		6,494	3,021

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	確定給付制度の再測定
2017年4月1日残高		12,145	10,729	139,474	△269	3,686	—
四半期利益		—	—	1,071	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	814	—
四半期包括利益合計		—	—	1,071	—	814	—
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,038	—	—	—
その他		—	—	1	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	—	△1,037	△1	—	—
2017年9月30日残高		12,145	10,729	139,508	△270	4,500	—

	注記	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2017年4月1日残高		△4,108	△364	△786	161,293	18,496	179,789
四半期利益		—	—	—	1,071	869	1,940
その他の包括利益		3,129	42	3,985	3,985	569	4,554
四半期包括利益合計		3,129	42	3,985	5,056	1,438	6,494
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	—	△1,038	△1,090	△2,128
その他		—	—	—	1	—	1
所有者との取引額等合計		—	—	—	△1,038	△1,090	△2,128
2017年9月30日残高		△979	△322	3,199	165,311	18,844	184,155

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	確定給付制度の再測定
2018年4月1日残高		12,145	10,729	142,201	△270	4,254	—
会計方針の変更の影響		—	—	281	—	—	—
修正再表示後期首残高		12,145	10,729	142,482	△270	4,254	—
四半期利益		—	—	1,093	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△533	—
四半期包括利益合計		—	—	1,093	—	△533	—
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,038	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	—	△1,038	△1	—	—
2018年9月30日残高		12,145	10,729	142,537	△271	3,721	—

	注記	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2018年4月1日残高		△4,404	△276	△426	164,379	20,080	184,459
会計方針の変更の影響		—	—	—	281	—	281
修正再表示後期首残高		△4,404	△276	△426	164,660	20,080	184,740
四半期利益		—	—	—	1,093	993	2,086
その他の包括利益		1,159	52	678	678	257	935
四半期包括利益合計		1,159	52	678	1,771	1,250	3,021
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	—	△1,038	△1,064	△2,102
所有者との取引額等合計		—	—	—	△1,039	△1,064	△2,103
2018年9月30日残高		△3,245	△224	252	165,392	20,266	185,658

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しております。

当社グループは、第1四半期連結会計期間より以下の基準を適用しております。

IFRS		新設・改訂内容
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	収益認識に関する会計処理及び開示を規定

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」（2014年5月公表）及び「IFRS第15号の明確化」（2016年4月公表）（合わせて以下「IFRS第15号」という。）を適用しております。

IFRS第15号の適用に伴い、下記の5ステップを適用することにより収益を認識しております。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する。

ステップ5：履行義務の充足時に（又は充足するにつれて）収益を認識する。

当社グループは、自動車用品セグメントにおいては、防振ゴム、ホース、内装品、制遮音品などを国内外の顧客に提供しており、一般産業用品セグメントにおいては、精密樹脂ブレード・ロール、車両用・住宅用・橋梁用・電子機器用防振ゴム、高圧ホース・搬送用ホース、ゴムシール材などを国内外の顧客に提供しております。これらの製品については、顧客に製品を引き渡した時点で、履行義務を充足したと判断し、同時点で収益を認識しております。また、収益は、顧客との契約において約束された対価から値引等の見積りを控除した金額で算定しております。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比較して、要約四半期連結財政状態計算書の第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金が281百万円増加しております。また、当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。